



ホーバークラフト 今秋までに営業 目指す

東九州新幹線 日豊、久大線ルート試算



大分空港と大分市を結ぶ予定のホーバークラフト2番船。今年、15年ぶりの復活を目指す。昨年11月、大分市

ホーバーと東九州新幹線の動向がスポットを浴びている。

大分空港（国東市）と大分市を結ぶ予定のホーバーは今秋までの営業開始を目指している。県が英国の製造会社から3隻を購入し、大分第一ホーバードライブ（大分市）が運航を担当する。船体取得やターミナル整備など総事業費約114億円に上る大型事業だ。

昨年11月に1番船が実地訓練の初日に事故を起こすアクシデントがあった。同社は修理をしつつ、乗務員の訓練が進めば、「開業時期を前倒す可能性もある」と語る。

大分市—福岡市間の東九州新幹線計画では、JR日豊線ルートに加え、日田、由布両市などを通る久大線ルートの案も急浮上して話題を集めた。

県は2ルートの費用対効果の調査に着手。日豊線の事業費は8195億円で、1日当たりの利用者は2万3973人。久大線は6393億円で、2万2163人と、それぞれ試算した。

どちらも採算が見込めるほぼ同等の効果があると判断した。県は今年から県民向けの説明会を開くなど、実現に向けた機運の醸成を図る。



〔問①〕 何が通る計画が進められているのですか。

答え 【 **新幹線** 】

〔問②〕 2つのルートが通るそれぞれ駅はどこですか。

日豊線 【 **福岡** — **北九州** — **中津** — **別府** — **大分** 】

九大線 【 **福岡** — **久留米** — **日田** — **由布（由布院）** — **大分** 】

〔問③〕 問②の駅がある地域について調べましょう。

答え 【 **調べ学習** 】

〔問④〕 あなたは、どちらのルートが採用されることに賛成ですか。理由とともに答えなさい。

答え 【 **自由記述** 】